

嵐山カントリークラブ クラブハウス 見学会

嵐山カントリークラブは、東雲ゴルフクラブが東京都へ土地を返還するに伴い、1962年に当時のメンバーたちが新たにつくったゴルフ場です。その後、名門ゴルフクラブとして半世紀を経て、今でもメンバーたちに愛され続けています。コース設計は赤星六郎に指導を受け、戦後の日本ゴルフ界の牽引役だった小寺酉二であり、1961年に竣工したハウスは、会津八一に薫陶を受けF.L.ライトに学んだ天野太郎の設計です。天野は、工学院大学、東京芸術大学で教鞭をとりながら設計活動を続け、代表作には嵐山カントリークラブのほかに、新花屋敷ゴルフクラブ、東京芸術大学キャンパス（DOCOMOMO Japan 選定）などがあります。このクラブハウスは、2014年にモダンイズム建築の保存に関する国際組織 DOCOMOMO Japan より優れた日本モダンイズム建築の1つとして選定されています。



外観 2011



ラウンジ 2011



ラウンジ 2014

案内図



日時：2016年8月8日（月）13:30～15:30

集合場所：嵐山カントリークラブハウス玄関前

解説：平井充（メグロ建築研究所代表／改修設計担当）

主催：DOCOMOMO Japan, メグロ建築研究所

協力：東京理科大学熊谷研究室

見学者には資料を500円で配布する予定です。

問い合わせ先：DOCOMOMO Japan 事務局 docomomojapan@yahoo.co.jp

見学会の事前申込みは、件名を「嵐山カントリークラブ見学会希望」とし

住所氏名所属を明記、7月25日（月）までに上記アドレスに送信してください。

住所：埼玉県比企郡嵐山町鎌形 1146

東武東上線「森林公園」駅よりタクシーで約15分

東武東上線「武蔵嵐山」駅よりタクシーで約8分

※コンビニ、飲食店は「森林公園」駅前にあります。